

今日の説教のポイント<使徒言行録 22 章 6～21 節>

①光に撃たれて見えなくなり、本当に見えるようになったパウロ。

パウロを天から撃った強い光(6)。それは紛れもなく神様の光。それによってパウロは見えなくなり、驚き、困惑し、不安の中に置かれたことでしょう。しかし、その闇と思われた時はすでに神様に手を引かれて歩み出す光の中にあつたのです！ 私たちも予期せぬ事態に出会い、うろたえ、自信を失い、何も見えなくなることがあります。しかし、それは絶望の時なのではありません。そんな中に置かれた時こそ、本当は闇の中にあるようでいて、神様に手を引かれ出す時、今度こそ本当に見るべきものを見て生きるようになる時なのです。

②聖書の神、イスラエルの神、歴史を支配し給う神！

新興宗教の教祖には、パウロのような不思議な神体験をした人が多くいます。パウロの体験もそれらの人たちと同じようなものなのでしょうか？ 神様はパウロを方向転換(回心)させるためにアナニアを用いられました。そのアナニアがパウロに語った言葉は、「**私たちの先祖の神が、あなたをお選びになった**」(14)です。新興宗教の神は、この世の歴史など関係なく、突然ある人に臨み、世界の真理を示す神です。しかし、パウロに臨まれた神は、既にイスラエルを選び、歴史を支配し給うことを示されて来た神です。「歴史を支配し給う神」、ここに数多ある新興宗教とキリスト教の神の違いが現れています。もう一つの違いは、私たちの罪と関係される神である点です(次の③で)。

③生きる力は、神から託された務めを知る中で湧いて来る！

生命力にあふれている極悪人がいます。力強く生きたいというだけなら、そういう場合もあります。では、パウロの力強さは何から来ているのでしょうか？ 多くのキリスト者を死に追いやり、神と人にとに大きな罪を犯していたことに気づいたパウロ。その罪を赦し、「**行け、私があなたを遠く異邦人のために遣わすのだ**」(21)と使命を与えて下さった神様。「神様、恵みと守りをお与え下さい」と祈るだけでなく、「神様を伝えるために苦しめますように」と祈れるようになったパウロ(フィリピ 1:29)。ここにパウロの新しい力強さの秘訣があります。私たちが追い求められるし、追い求めなければならない秘訣です！